

クイーンズ駅伝 in 宮城

第42回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会 大会要項

はじめに（新型コロナウイルス感染症や気象災害等への対応）

- *新型コロナウイルス感染症の状況を十分踏まえ、主催者は安全第一の大会運営に努める。エントリーにあたって各チームは、安全対策に協力する。
- *開催地の宮城県、仙台市、塩竈市、多賀城市、松島町、利府町、出場チームの各活動拠点等での新型コロナウイルス感染症の状況などを総合的に判断し、行政の指導も得ながら、大会を中止とする場合がある。中止とする場合は、当連合ホームページ等で告知する。
- *大会運営・競技運営にかかわる新型コロナ感染予防対応策は別途定める。
- *新型コロナウイルス感染症への対応に伴い変更した第1中継所、並びに第4中継所用の更衣スペース等に関し、今大会でも懸念が完全に解消されているわけではないため、引き続き代替施設等で対応する。
- *コース沿線での観戦や応援の自粛は求めない。出場チーム関係者による沿道での応援については、新型コロナウイルス感染症対策を順守し、本要項【別紙1】の「応援計画書」を11月10日（木）までに、所属する各連盟事務局に提出すること。計画内容に大きな変更が生じた場合は必ず連絡すること。
- *フィニッシュ地点の弘進ゴムアスリートパーク仙台のメインスタンドは出場24チームなどに、あらかじめ利用エリアを割り当てる。弘進ゴムアスリートパーク仙台のスタンド入場者は、出場チーム応援団と、主催者が認めた者のみとする。
- *ただし、今後の新型コロナウイルス感染症の推移を注視し、応援・観戦の自粛をお願いせざるを得ない場合は11月初旬までに結論を出す。新たな変異株や派生型が出現する可能性など、新型コロナの今後はまだ楽観できない。応援自粛をお願いする場合、その判断がなされた時点で出場チームには【別紙2】「応援自粛協力の同意書」の提出を求める。
- *宮城県でことし3月16日に震度6強を観測する地震があり、その被害が大きく、現在もその影響が残っていることを十分に理解したうえで、出場チームや応援者は大会に参加すること。中継所などコース沿線でも災害復旧作業のため立ち入りが規制される場合がある。「昨年使えた」という文言が通用しない場合もあることを十分理解して大会に臨むこと。
- *大地震に際しての大会実施判断は別途定めている対応策に基づいて対応する。
- *大会当日に大雨や暴風などの「特別警報」が発令される可能性など、甚大な気象災害が想定される場合、主催者や宮城県などで構成する緊急対策会議で中止を判断する場合がある。また、大会前の激甚な気象災害によりコースの安全が確保できないと判断された際は、大会そのものを中止とするか、当該区間を中止とし、安全が確認された他の区間ではレースを実施する場合もある。コース沿線以外の宮城県内で激甚な気象災害が発生もしくは想定され、駅伝コース沿線の交通規制や警備などで安全が確保できなくなる可能性が出てきた場合、大会を中止とする場合がある。

【要項 本記】

主催 日本実業団陸上競技連合
共催 毎日新聞社 TBSテレビ
宮城県 宮城県教育委員会 仙台市 塩竈市 塩竈市教育委員会 多賀城市
多賀城市教育委員会 松島町 松島町教育委員会 利府町 利府町教育委員会
後援 日本陸上競技連盟 スポーツニッポン新聞社 東北放送
主管 宮城陸上競技協会
特別協力 宮城県警察本部 河北新報社
運営協力 仙台市スポーツ振興事業団 東日本実業団陸上競技連盟
特別協賛 東京エレクトロン株式会社

1. 期 日 2022年11月27日(日) 12時15分スタート
(TBS系列28局フルネット・・・放送時間 11時50分～14時54分 予定)
2. コース 松島町文化観光交流館前・・・・・・弘進ゴムアスリートパーク仙台(宮城コース) 42.195km
(仙台市陸上競技場)
3. 区 間
- | | | |
|-----|-----------------------------------|----------|
| 第1区 | 松島町文化観光交流館前・・・・・・ヤマダデンキテックランド塩釜店前 | 7.6 km |
| | <u>※第40回、第41回と同様、第1中継所を変更</u> | |
| 第2区 | ヤマダデンキテックランド塩釜店前・・・・・・塩竈市上下水道部前 | 3.3 km |
| 第3区 | 塩竈市上下水道部前・・・・・・富士化学工業前 | 10.9 km |
| 第4区 | 富士化学工業前・・・・・・聖和学園高等学校前 | 3.6 km |
| 第5区 | 聖和学園高等学校前・・・・・・仙台第二高等学校前 | 10.0 km |
| 第6区 | 仙台第二高等学校前・・・・・・弘進ゴムアスリートパーク仙台 | 6.795 km |

(注) 第1中継所の変更は、新型コロナウイルス感染症への対応策としての措置。また、第4中継所は、場所は変わらないが、更衣室等は前回、前々回大会と同様に例年と異なる場所に仮設するので「競技注意事項」などで確認すること。

4. 参加資格 (1) 2022年度日本実業団陸上競技連合に「企業チーム」として登録され、当該企業と直接的な労働契約関係(※)にある監督ならびに女子競技者により編成されたチームで以下の項目を満たしていること。
※短期的な労働契約(例えば駅伝シーズンのみの契約)の者は除く。
①第41回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会において上位8位までに入賞したチーム(シードチーム)。
②第8回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会予選会で上位16位(注)までに入った(本大会出場権を獲得した)チーム。

(注) 今年度より通常年の上位 14 チームから 2 チーム多い 16 チームに変更。

③競技者は 10 月 28 日 (申込締切日) までに登録申請し受理された者であること。

④予選会エントリー者が予選会終了後に移籍した場合、移籍先チームはエントリーメンバーにこの選手を含めた申し込みはできない。

(2)外国人競技者は、労働契約を締結し地域連盟に登録申請した日以降、日本国内に滞在した日数が、初年度登録者と移籍者においては 180 暦日以上、次の年度からは 120 暦日以上が必要である。

ただし今年度、学校教育法第 1 条に定める学校を卒業し、引き続き採用された競技者については 120 暦日以上が必要となる。

なお、プリンセス駅伝(予選会)に出場していない外国人競技者、および、「クイーンズ 8」のチームで、外国人競技者が当大会に出場の場合は、滞在日数確認のため外国人資格審査書(大会ホームページよりダウンロード)、および証明できる資料を申し込み時に提出すること。

(3)大会前 1 週間と大会当日朝の「体調管理チェックシート」の提出を必須とする。大会終了後も 12 月 4 日まで健康観察を継続し「体調管理チェックシート」に記入する。万一、新型コロナウイルスの感染が確認された場合は、担当保健所など行政当局の指導に従うとともに、大会事務局に報告する。この際、大会事務局は個人情報の取り扱いに十分留意する。

(4)新型コロナウイルス対策にかかわる「ガイドライン」を別途定める。

5. 出場数 24 チーム(シード：前年度成績上位 8 位まで、予選会：上位 16 位まで)

6. チーム編成 監督 1 名、競技者 10 名、計 11 名以内とする。
ただし、外国人競技者は、1 チーム 1 名以内とする。

7. 競技規定 (1)本大会は 2022 年度日本陸上競技連盟競技規則及び駅伝競走規準、本大会の定めにより行う。
(2)競走には連絡車は認めない。
(3)引き継ぎはタスキを用いる。
(4)外国人競技者は、参加申し込み時より 1 名以内とし、出場可能区間は第 4 区のみとする。
(注) 第 1 中継所の変更に伴い、第 2 区が最短距離区間となるが、前回、前々回大会に引き続き、外国人競技者の出場可能区間を例年通りとする。
(5)ユニフォームについては別紙「ユニフォームに関する注意事項」の通りとする。

8. 参加料 1 チーム 30,000 円とする。

9. 表彰 (1)優勝～第8位までに賞状及び褒賞を授与する。
(2)区間優勝者には区間賞を授与する。
(3)参加賞……参加者全員に贈る。
(4)特別表彰……通算10回出場者を表彰する。
(該当者は地域連盟事務局へ申請すること。通算20回の場合も、2度目の通算10回として表彰対象となる)

※新型コロナウイルス感染症対策として、表彰式は簡素化する。実施方法は別途定める。

10. 申込方法 (1)申込方法について

①エントリーは、10月24日(月)9時より10月28日(金)17時までに、以下の②により行うこと。

②日本実業団登録者は、下記の所属連盟URLよりエントリーを行う。

※連合HPの競技会スケジュール「第41回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会」からエントリーすることもできます。

連合HP→<http://www.jita-trackfield.jp/>

【東日本】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/343>

【中部】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/344>

【北陸】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/345>

【関西】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/346>

【中国】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/347>

【九州】<https://m4.members-support.jp/JITA/Entries/add/348>

(2)参加料については、エントリー申込み後、速やかに下記(5)に記載する所属連盟の指定口座に振り込むこと。

(3)応援自粛となった場合は、企業・支援団体等による現地での「応援自粛協力の同意書」をエントリー時に所属連盟あてに提出すること。「同意書」は、陸上競技部を管理する企業の担当部署の責任者名で記入・提出すること。

(4)その他の申込書は連合ホームページに掲載する。ダウンロードして、必要事項を記載の上、下記にメールで送付。

・連合ホームページURL <http://www.jita-trackfield.jp/>

(5)参加費振込先 および その他の申込書提出先

(東日本) 三井住友銀行 人形町支店 普通預金口座 0908198

東日本実業団陸上競技連盟 事務局長 佐久間幸宏 (Tel:03-3861-6116)

〒101-0032 千代田区岩本町2-10-2 神田ウサミビル 601号

E-mail: hnj_2016@yahoo.co.jp

(中部) 三菱UFJ銀行 刈谷支店 普通預金口座 0581583

中部実業団陸上競技連盟 事務局長 三浦希代子 (Tel:0566-55-4352)

〒448-8671 愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地

株式会社豊田自動織機ウエルサポート イベント部内
E-mail:madoka.tsukasaki@chubu-renmei.com

(北 陸) 福井銀行 さくら通り支店 普通 6176182
北陸実業団陸上競技連盟 事務局長 岩腰 宏樹 (Tel:0776-97-6690)
〒919-0477 福井県坂井市春江町田端 2-29-1 (株)ユティック内
E-mail: iwakoshi@mx6.fctv.ne.jp

(関 西) 阿波銀行 鳴門支店 普通預金口座 1467050
関西実業団陸上競技連盟 事務局長 仲田 雅秀 (Tel:088-684-7910)
〒772-8601 徳島県鳴門市撫養町立岩字芥原 115 株式会社大塚製薬工場内
E-mail:Nakata.Yayoi.a@otsuka.jp

(中 国) 中国労働金庫 広島西支店 普通預金口座 7157930
中国実業団陸上競技連盟 事務局長 泉 義隆 (Tel:082-291-7432)
〒730-0855 広島市中区小網町 6 番 12 号 (株) 中電工人事務部内
E-mail: chujitsu2020@jita-trackfield.jp

(九 州) 西日本シティ銀行 戸畑支店 普通口座番号 1268644
九州実業団陸上競技連盟 事務局長 西野 昭博 (Tel:093-883-8155)
〒806-0002 北九州市八幡西区東浜 6-12 黒崎播磨研修センター 2 F
E-mail: k-rikujo@syd.odn.ne.jp

11. 監督会議 2022年11月26日(土)13時30分 仙台サンプラザホテル 会議室
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡 5-11-1 TEL:022-257-3333 FAX:022-257-3331
*新型コロナウイルス感染症対策のため、各チーム出席者は1名とする。
*監督会議に出席しないチームは棄権とみなす。
*なお、監督会議終了後、記者会見を開催する。実施方法や、主催者が出席を要請する選手・監督の人选など詳細は、毎日新聞社、TBSテレビなどと協議し、別途定める。

12. 表彰式 2022年11月27日(日)16時30分(予定・競技終了後)
*新型コロナウイルス感染症の対応策として簡素化して実施する。実施方法は別途定める。

13. ドーピングコントロール

- (1) 本競技会は、ワールドアスレティックス アンチ・ドーピング規則および規程、もしくは日本アンチ・ドーピング規程に基づく競技会(時)ドーピング検査対象大会である。競技会(時)検査は大会前日23時59分から検査が終了するまでの期間であり、尿又は血液(或いは両方)の採取が行われる。検査該当者は検査員の指示に従って検査を受けること。
- (2) 競技会(時)検査の対象となった場合、顔写真付きの身分証明書が必要となる。顔写真のついた学生証、社員証、運転免許証、または顔写真が鮮明なパ

スポーツコピーなどを持参すること。

- (3) 本競技会参加者（18 歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従いドーピング検査の対象となることに同意したものとみなす。18 歳未満の競技者については、本競技会へのエントリーにより、親権者の同意を得たものとみなす。
- (4) 上記 (3) にかかわらず本競技会に参加する 18 歳未満の競技者は、親権者が署名した同意書を大会に持参すること。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできる。18 歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名した当該同意書を担当検査員に提出すること。なお、親権者の同意書の提出は 18 歳未満時に 1 回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出ること。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後 7 日以内に JADA 事務局へ郵送にて提出すること。ドーピング検査実施時に親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング検査手続に一切影響がないものとする。
- (5) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (6) 競技会（時）・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となることに留意すること。
- (7) TUE 申請について
禁止表国際基準で定められる禁止物質・禁止方法を病気の治療目的で使わざるを得ない競技者は“治療使用特例（TUE）”の申請を行わなければならない。詳細については、日本陸上競技連盟医事委員会のウェブサイト（<https://www.jaaf.or.jp/about/resist/medical/>）、又は JADA のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org/>）を確認すること。禁止物質・禁止方法について TUE が付与されている場合には、その証明書（コピーで可）をドーピング検査の際に検査員へ提出すること。
- (8) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、JADA のウェブサイトにて事前に確認すること。

14. 注意事項 (1) 出場競技者の区間最終エントリーは、11月26日(土)10時00分より12時00分までに大会本部(仙台サンプラザホテル)宛にFax:022-352-8362または直接持参すること。
なお、Fax送信の場合は、TEL:022-352-8352にて着信確認のこと。
- (2) 監督会議以後の競技者の変更は11月27日(日)8時までに審判長に届出て許可を得た者のみ認める。
- (3) 随行車については、本部において調達したもの以外は認めない。
- (4) 競技場付近及び中継所付近における応援の旗等については、別に定める条件を守ること。
- (5) 競技中に生じた事故については、救急医療のみ主催者側が行なうが事後の責任は負わない。
- (6) その他詳細事項については監督会議において打ち合わせを行う。
15. その他 (1) 主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を遵守し個人情報を取り扱う。
なお、取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成および作成、記録発表、公式ホームページその他競技運営及び陸上競技に必要な連絡、また、個人情報に十分配慮したうえで選手の健康管理に資するデータ・知見の集積等に利用する。
大会の映像・写真・記事・個人記録などは、主催者及び主催者が承認した第三者が、大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料、テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。
大会の映像は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。
- (2) 事前のコース下見・試走を実施するチームは、地域の方々に不安感、不信感を与えるような言動は厳に慎むこと。下見・試走でも現地入りする前の体調管理に万全を期し、少しでも体調がすぐれない者は、下見・試走には同行しないこと。本要項冒頭の「はじめに」でも注意喚起しているように、今大会で中継所として使用しない施設等のトイレ、駐車スペースの借用は厳禁する。宮城県に「緊急事態宣言」が発令中、あるいはコース沿線市町に「まん延防止等重点措置」が適用されている期間中は、現地での下見・試走を控えること。また、チームの活動拠点に「緊急事態宣言」が発令中、あるいは「まん延防止等重点措置」が適用された際は、下見・試走のための宮城県への移動を控えること。
- (3) 「不適切な鉄剤注射の防止」にかかわる必要書類を提出すること。詳しくは別途定める「実施要項」に記載する。
16. 宿泊 宿泊については、別紙宿泊要項に基づき斡旋する。
17. 大会本部 2022年11月25日(金)～27日(日) 仙台サンプラザホテル
〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡5-11-1 TEL:022-257-3333 FAX:022-257-3331

【別紙1】 ※提出期限 11月10日(木)

各所属連盟事務局

⇒⇒ 第42回クイーンズ駅伝大会事務局 御中

2022年 月 日

応援計画書

出場チーム _____
企業名 _____
責任者(役職) _____
所属部門 _____
当日連絡先(携帯電話) _____
大会前後連絡先(職場) _____
メールアドレス _____

応援参加予定者数 _____名

そのうちフィニッシュ地点(弘進ゴムアスリートパーク仙台)のスタンド入場に必要となる
リストバンドの必要枚数(未使用分の廃棄を避けるため、正確な数字の申告をお願いします)
_____名(1チームあたりの上限は50枚)

リストバンド交付のタイミングのご希望(いずれかを選択)

- ①大会前日の11月26日(土)に、仙台サンプラザホテルの大会事務局で受領
- ②11月26日(土)の監督会議の配布物といっしょに受領
- ③大会当日の11月27日(日)、競技場正面の実業団受付にて受領

沿道での配置計画 書式は自由、別紙にまとめて添付してください
(配置予定場所と人数など)

宮城県までの往復移動経路 _____
(複数個所から来場の
場合はそれぞれ記載) _____

宮城県内での宿泊先・宿泊者数 _____名
(複数個所の場合は _____名
それぞれ記載) _____名
現地での移動手段 _____

【ご協力のお願い】

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のガイドラインを厳守してください。

※応援参加希望者は大会1週間前から検温など体調を管理してください。この期間に体温が37.5度以上あった方の来場はお控えください。大会終了後1週間も健康観察を継続願います。

※基礎疾患のある方の来場はお控えください。

※応援参加希望者は3回目、うち60歳以上の方は4回目のワクチン接種を推奨します。

※濃厚接触者（疑いを含む）は7日間の待機期間終了後に参加が可能となります。

（一般的な企業活動における解禁期間とは考え方が異なりますので、ご注意ください）

※宮城県までの往復の交通機関利用時も感染防止に努めてください。

※上記計画に変更が生じた場合は、提出先の連盟事務局に連絡してください。

【別紙2】

(新型コロナウイルス感染症の再拡大局面で行動制限が求められ、
応援自粛が必要となった場合に提出)

各所属連盟事務局

⇒⇒ 第42回クイーンズ駅伝大会事務局 御中

2022年 月 日

応援自粛協力の同意書

出場チーム _____

企業名 _____

責任者（役職） _____

所属部門 _____

当日連絡先（携帯電話） _____

大会前後連絡先（職場） _____

メールアドレス _____

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、
大会主催者が求める、現地での「応援自粛」協力要請の趣旨に同意し、
開催地の地域住民の皆さんが不安を感じることがないように、現地での応援を自粛し、
安全な大会運営に協力します。